

一般社団法人日本福祉のまちづくり学会

## 2019 年度 定時社員総会 議事録

日時：2019 年 6 月 15 日（土） 13:30～15:00

場所：日本女子大学 目白キャンパス百 104 室

議決権のある社員の総数 37 名

総社員の議決権の数 37 個

出席社員の数 28 名

委任状提出者 8 名

出席議決権の総数 36 個

出席代議員 秋山哲男、石塚裕子、磯部友彦、稻垣具志、  
江守央、大森宣暉、小山聰子、狩野徹、黒寄隆、佐藤克志、  
澤田大輔、高橋儀平、松田雄二、柳原崇男、鈴木克典、  
八藤後猛、田中直人、岩浦厚信、村井裕樹、男鹿芳則、坂本淳、  
須田裕之、田中賢、西島衛治、丹羽太一、樋口恵一、三村泰広、  
横山哲

出席監事：黒寄隆、男鹿芳則

議長 横山哲

議事録作成者 小林佳代

配付資料：社員総会議案書、全国大会チラシ

### 第 1 決議事項

議事の経過の要領及びその結果は次のとおりである。

## < 議案－1 >

議長の指名により、江守事務局次長は、定款第14条第2項(4)の規定に基づいて、選挙代議員及び支部代議員の推薦によって、推薦代議員を指名したことを詳細に報告し、社員総会議案書に基づいてその名簿を提出して、本定時社員総会の承認を受けることによって推薦代議員の選出を求める旨述べたところ、特に異議なく、全会一致により承認された。

なお、選出された推薦代議員全員から本定時社員総会の承認を受けることを条件とする就任承諾書を受領している。

### 選出された推薦代議員

大塚毅彦、男鹿芳則、坂本淳、須田裕之、田中賢、西島衛治、丹羽太一、  
樋口恵一、三村泰広、横山哲

ついで、議長の指名により、社員総会議案書に基づいて、江守事務局次長より、役員全員について、本定時社員総会の終結と同時に任期満了し、退任することになるので、その改選の必要がある旨を述べ、下記の役員を選出することが提案され審議された。特に異議なく、全会一致により承認された。

なお、選出された役員全員は席上その就任を承諾した。

### 選出された理事

小山聰子、佐藤克志、長谷川万由美、磯部友彦、石塚裕子、原利明、  
秋山哲男、稻垣具志、江守央、大森宣暁、狩野徹、澤田大輔、高橋儀平、  
松田雄二、水村容子、柳原崇男

### 選出された監事

黒寄隆、男鹿芳則

次に、議長は、支部代議員選出に伴う理事選任について、江守事務局次長の発言を求め、本日までに、下記の者が支部代議員として選出されたので、これら支部代議員が、定款第14条第2項(3)の規定に基づいて、社員総会の選出決議によらず本法人の理事として選任された旨報告を受けた。

なお、選出された役員全員は席上その就任を承諾した。

選出された理事

鈴木克典、岡正彦、八藤後猛、嶋田喜昭、田中直人、山岡俊一、岩浦厚信

< 議案－2 >

議長の指名により、2018年度事業報告について、江守事務局次長から、社員総会議案書に基づいて、2-1 常設委員会（総務、論文、学会賞選考、会誌、事業、国際、災害研究・支援、オリンピック・パラリンピック）、2-2 学術研究委員会（学術研究委員会と特別研究委員会（住民参画、子育ち子育て、身体と空間、サイン環境、心のバリアフリー、地域福祉交通、法制度、住まいと福祉コミュニティ、震災復興支援・住宅、情報・コミュニケーション、国際、住民参加・社会環境、国家資格等に関連する合理的配慮、文化財・世界遺産のアクセシビリティ）、2-3 支部（北海道、東北、関東甲信越、東海北陸、関西、中国四国、九州沖縄）、についての活動報告がなされた。特に異議なく、全会一致により承認された。

< 議案－3 >

議長の指名により、2018年度決算報告について、稻垣総務委員長から、社員総会議案書に基づいて説明がなされた。特に異議なく、全会一致により承認された。

< 議案－4 >

議長の指名により、監査報告について、古瀬監事から、社員総会議案書に基づいて説明がなされ、現在の学会財政状況について改善すべき点として2019年6月3日第1回理事会において出された監事意見を報告された。会誌発行数の変更、論文査読に伴う費用の見直しの他、全国大会・支部・特別研究委員会の活

動の独立採算に向けて努力することなど、各自が意識していく必要があることを説明。特に異議なく、全会一致により承認された。

#### < 議案－5 >

議長の指名により、江守事務局次長から、2019年度事業計画案について、社員総会議案書に基づいて説明された。

#### < 議案－6 >

議長の指名により、稻垣総務委員長から、2019年度予算案について、社員総会議案書に基づいて説明された。小山会長から学会の財政状態について監事意見に基づき、三役・総務等でWGを開催し、継続し理事会で継続して協議を提案をし、全会一致により承認された。

## 第2 報告事項

### 1) 第22回(2019年度)全国大会(東京大会)開催案内

八藤後実行委員長から、大会テーマ、研究発表、市民参加プログラム等、大会準備状況が報告された。<大会チラシ参照>

- ・開催日時：2019年8月7・8・9日
- ・主会場：日本大学駿河台キャンパス タワースコラ(千代田区)
- ・大会プログラムは演題84件で作成中
- ・情報保障を参加保障とし、誰もが参加出来る大会にすることに注力。しかし関東限定で実施可能ということではなく、どの地区でも行える形で提案できるように検討している。

配布したチラシ修正 8月8日開催のこれからのサイン環境整備に求められる課題の副題から「関西の」を削除。

## 2) 第23回(2020年度)全国大会(九州沖縄)開催案内

岩浦九州沖縄支部長から、大会準備状況が報告された。沖縄開催検討中。実行委員会発足前であるが、秋山・高橋・岡・岩浦で視察済。現地より快諾を得、地元NGO、行政の協力を得て今年実行委員会立ち上げ予定。8月は台風の季節なので避ける。10月開催を目指し日程調整中。但し、会場費が高額のため、宮崎での開催も視野に入れて検討を重ねる。

以上

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、出席した議長、議事録作成者、代表理事が記名押印する。

2019年6月15日

一般社団法人日本福祉のまちづくり学会定時社員総会

議長 横山哲

議事録作成者 小林佳代

代表理事 小山聰子

議事録署名人 西島衛治

議事録署名人 村井裕樹